

い な づ ま

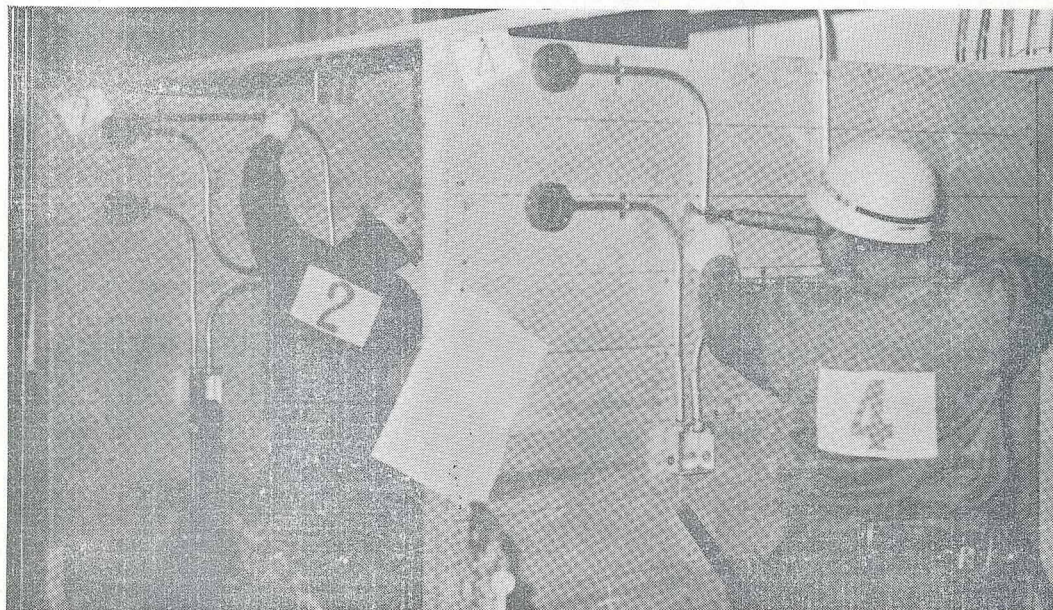
題字 小 寺 寛 一

発行所 函館地方電気工事協同組合
工業

住 所 函館市新川町31番11号

編集人 駒 井 亀 太 郎

印刷所 有限会社 豊国堂印刷



北海道技能五輪大会 (47. 2. 20) における函館勢

〔三 水 会 余 談〕

細川政明

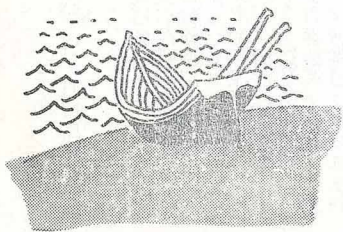
去る四月十八日午後二時より北電会議室に於て北電側支店次長初め十余名と組合側大倉理事長以下役員十六名で三水会を開催した。

北電側より種々業務連絡があり又組合側も引込線の取扱業務について質疑応答を重ね問題が安全協議会の件に入つた。そもそも安全対策はその責任に於て業者自体が一刻もゆるがせに出来ぬ事柄であり災害は事故を起した業者の運命を左右する重大問題である。

結果は工事組合も協議会を結成して安全を期すること、で会議は終つたが屋上に屋を重ねても本質的には、安全をどうするかの問題は業者自体の自社に対する指導と責任以外の何ものでもないのである。

吾々は事故を起した場合の災害対策の一環として傷害保険制度を確立したが趣旨の不徹底からか二百名の組合員のうち、加入したのは四十余社に過ぎぬ現状である。

激動して揺れ動く現代社会に私達は団結して個人の尊い生命を守り各々の職場で働くよろこびを倍増させるためにも安全と福祉の道をさらに強化してゆかねばならぬと思う。



◆理事會だより

第八回(十二月十四日)

一、新年宴會の件

会場について種々意見が出されて、協議の結果、旧来の湯の川会場を経費節減と変化を持たせる意味あいでは、今年は一月二十四日函館市未完成ギヤバレーで開催に決定。

一、三水会提出議題の件

電設工事の作業廻し迄の北電社内処理に相当日時を要する現況にかんがみ、之が促進万申し出る事とする。

第九回(一月二十四日)

一、新年宴會の件

過日行はれた新年宴會の経過説明あり。当日組合員出席者百五十一名、

一、会計処理の件

四十六年度会計処理の一端として、四十七年一月より四十七年五月分迄の賦課金を払い戻しの形で会費五ヶ月分を徴集しない事とする。

第十回(二月十五日)

一、工業組合總代会の件

二月二十六日行はれた工業組合總代会について、總代会議案書、開催案内文書、總代会名簿配布の上、経過説明あり。

第十一回(三月二十一日)

一、貸出制度の件

地区委員より要望のあつた貸出制度改善について、種々の角度より検討されたが、重要な事項なので、更に慎重に審議して決論を出す事とする。

一、引込設計書の件

今回引込設計書の書式が全道段階で改訂になる予定なので、正式通知あり次第、具体的な点につき組合として説明会を開いて、円滑な運営を期する事とする。

第十四回(四月十八日)

一、三水会提出議題の件

当日午後二時より開催予定の三水会議議案につき検討し、引込線材料受け払い及び引込線工事に関する根本的問題に対する組合の考え方、卒直に表す意見が出された。計る様北電に申出するべきとの件

一、定時總會の打ち合わせの件

五島野に於いて開催する事に決定、五月二十四日永年勤続表彰式も取り行う事とする。

一、新加入の規約案について

加入条件の規約案について、組合の必要とされ、何等かの具体的条件となる規制の必要とされ、何等かの事よりみて、実現困難な点が多々あり、尚検討を要する事とする。

新役職名(新所属)

四十七年二月二十二日附

社長室調査課副支店課長待遇

道北支店稚内営業所所長

函館支店勤務課長

〃 配電課長

労働部付若小牧共同発電株式会社出向本店副長待遇

道央支店札幌営業所付二級営業所所長待遇

函館支店札幌営業所付二級営業所所長待遇

函館支店福島営業所所長

道央支店富川営業所所長

室蘭支店富川営業所所長

函館支店富川営業所所長

〃 営業課サード係長

〃 料金課副定係長

道央支店小樽支店営業課営業係長

函館支店付 営業所係長待遇

函館支店八雲営業所業務主任

〃 江差営業所業務主任

四十七年三月十日附

戸井電業所所長

臼尻電業所所長

森電業所所長

北松山電業所所長

道北支店富良野営業所

古武井電業所

乙部電業所

大沼電業所

今金電業所

上ノ部電業所

松前電業所

泉沢電業所

砂沼電業所

相沼電業所

函館配電所

北松山電業所

函館配電所

木古内電業所

函館配電所

落館電業所

北松山電業所

臼尻電業所

福島電業所

八雲電業所

〔北電人事異動〕

氏名

旧役職名(旧所属)

山田秀一

岡部隆吉

津田修平

阿部元雄

進藤祝

清水正男

崎崎十郎

藤崎幸重

安本正

小山穆

後藤吉

千々島

佐々木

中川隆

吉田寅治

木村昭一

鈴木健四郎

西上義二

村西政郎

三加一

加三政

菅持三

溝口憲之

守昭美

半沢一

諏訪清

森野祐

秋沢正

栗川二

荒木宏

鈴木守

鈴清克

河谷政

増谷辰

甲辰

大西

後藤

奥山

函館支店勤務課長

函館支店配電課長

労働部勤務課副長

札幌オリオンビック準備室副長

函館支店勤務課係長

〃 福島営業所係長

〃 送電課係長

道央支店営業課サード係長

函館支店営業課サード係長

〃 八雲営業所係長

〃 料金課副定係長

道北支店料金課

〃 道央支店料金課

〃 函館支店江差営業所業務主任

〃 道央支店料金課

戸井電業所

臼尻電業所

森電業所

北松山電業所

函館配電所

古武井電業所

乙部電業所

大沼電業所

今金電業所

上ノ部電業所

松前電業所

泉沢電業所

砂沼電業所

相沼電業所

函館配電所

北松山電業所

函館配電所

木古内電業所

函館配電所

落館電業所

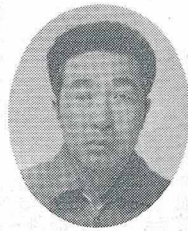
北松山電業所

臼尻電業所

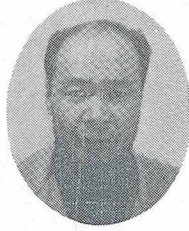
福島電業所

八雲電業所

●●●新加入組合員の紹介●●●



上磯郡上磯町字七重浜 二八五
電話(四九)二八九八番
佐 上 電 氣
佐々木 靖 弘
昭和十二年六月四日生
二十八八年四月より大沢電気、西岡、深田、坂村電氣を経て四十七年二月より加入



松前郡松前町白神
電話(白神局)三六番(呼)
川内谷電氣工事店
川内谷 政 宣
昭和十一年三月二十四日生
三十六年二月栗山町小室電気、長沼町秋田電氣を経て四十七年三月より加入



爾志郡熊石町字館平
電話(館平局)五八番
白川電氣商会
白 川 秀 雄
昭和十三年十一月二十三日生
三十年六月共栄電気、小西電気、相沼電氣工業所を経て四十七年三月より加入



函館市白鳥町二一番一六号
電話(四一)一五〇九番
藤電氣工事店
佐 藤 悌 史
昭和十五年十一月二十三日生
三十二年六月協信電氣を経て四十七年三月より加入



函館市川原町二一番二五号
電話(五二)四六四四番
丸和電氣工業所
山 崎 進 一
昭和九年十二月三日生
二十五年日本国有鉄道電力区、清水商会、西岡電氣を経て四十七年三月加入



上磯郡上磯町字新浜町 五三番地
電話(上磯局)
(三三)二四八三番
成田電氣工業所
成 田 一 房
大正五年十二月四日生四十六年十二月北電退職四十七年三月加入

「訓練校によせて」
……人間こそ主役……

森谷 勇 一

時々行く銭湯でみかけた事である、浴場内は相当混んでいたが上り湯の前を四十才くらいの父親と子供であらう十才位の男の子が話をしているのがふと耳に入った、父親は子供にジェット機の説明しているのである、仲々はくえましい情景であつた。父親だからジェット機を教えるのも大変結構だがむしろそれよりも、こんなに混んだ浴場内の上り湯の前を占領する事の非を教えるべきでなからうか、その父親は他人に迷惑をかける事の実体を身をもつて教えるチャンス逃がしたことになる。

現代は人間疎外の時代であり関係官庁の指導する訓練校の方針等も亦然りである。勿論訓練校においては工事士の免状をとらせる事が最終目的ではあるが、免状一枚だけが目的とするならば三年間(今年より二年間)の学校は無意味とも思える、特訓の一ヶ月もやればおつりが来るだろう。私は三年間の訓練校生活において立派な技術を身につける事は現代の青少年層に欠けている処の責任感、粘り強さ、その他種々の人間性脱落を是正していかない事には実が結ばないと思つてゐる。

何事も合理化を唱えれば立派に聞こえる現代だが人間性を無視したその結果、技術社会でもはつきりと欠陥があらわれブライドも人間味もないいわゆる脱落人間の多量生産である、現在にはふりむかないが仕事を通して人間を鍛えた昔の徒弟制度にも一つの意義はあつたのである。

時々技術に生きた人々の中に滋味豊かな味わいを発見し感心する事があつたが、もうこれからは望めないだろうか。

『明治は遠くなりにつけり』などと思得を切つてばかりいられないのが私共訓練校に関係している人達の辛い処である。

『お蔭様で』の挨拶くらい出来るいわゆる常識ある職人養成をモットーとしている訓練校だが組合員諸兄の御援助も又絶対に必要であります、どうか積極的な間接指導、御援助を頂き私共に『お蔭様で』と云はせて欲しいものです。

◎組合だより◎

1月6日	本日御用初め
1月9日	第六回東芝電材技能コンテスト函館予選 於日吉町総訓九時三十分〜十四時
1月12日	札幌連合会第一回役員会細川副理事長出席
1月19日	第十一回北工連絡会於北電クラブ郁雨荘 訓練指導員四十八時間講習開始於渡島支庁 防犯灯普及懇談会伊東理事出席午後三時 北電クラブ郁雨荘
1月22日	いなづま編集会議於午後五時より
1月24日	訓練校主任会議十三時より於組合会議室
1月27日	第九回役員会午後三時於組合会議室 新年宴会午後五時於未完成 四十六年度訓練校全道研究発表会於札幌自治会館森谷校長出席
1月30日	東芝技能コンテスト全道予選於苫小牧市 ブロック委員会一三時〜一六時於組合 ブロック会議一、二、三、四ブロック
2月3日	五、六、一〇
2月8日	七、八、九、十一
2月9日	〃
2月10日	〃
2月13日	各午後六時より於吉野寿司 北海道技能大会函館予選大会午前九時より 於訓練センター
2月14日	地区委員会午後二時〜五時於組合
2月15日	第十回役員会一三時三〇於組合会議室
2月16日	技能五輪打合会議於組合及び午後五時より 技能五輪の特訓於訓練センター
2月20日	全道技能五輪大会於小樽銭函
2月21日	事務処理会議十二時より於組合
2月26日	第二回連合会役員会午前十一時 連合会通常総会 午後一時 工業組合通常総代会 午後二時 各於札幌石狩会館
3月5日	全道技能大会午前九時於札幌北電研修所
3月6日	地区委員会午後六時於組合
3月7日	札幌経営講習会第一日目一三時〜一七時
3月8日	全 第二日目九時〜一二時

3月9日	於札幌経済センター 第十二回北工連絡会一三時三〇分於北電会議室
3月9日	全道技能大会表彰式於札幌経済センター
3月11日	室蘭経営講習会九時〜一七時 於室蘭労働会館
3月13日	電気設備工事共通仕様書説明会 九時〜十二時於開建会議室
全	訓練センター運営協議会常任理事会 一三時より於訓練センター
全	総訓後援会理事會一八時より於共愛会館 訓練指導員再訓練一日目
3月14日	全 二日目
3月21日	各九時〜一七時於訓練センター 第十一回役員会及び技能五輪並に道大会表彰式於組合会議室
3月21日	技能照査学科試験後六時於訓練センター
3月22日	中金次長送別会午後六時於ロイヤルホテル
3月27日	訓練関係事務所打合研修会午後二時 於訓練センター
3月30日	電気設備技術基準の改正説明会十時より 於北電本社理事長出席
3月30日	訓練所連絡協議会午後二時於札幌市民会館 森谷校長出席
4月6日	北電感謝状贈呈一午后三時北電本社理事長出席
4月7日	連合会第三回役員会午後三時〜一七時 於市民会館
4月8日	中金次長外観迎会午後六時於国際ホテル
4月13日	設備基準引込設計書外説明会一〇時〜一七時 於労働会館
4月18日	第一回役員会一〇時より於組合会議室及び 第三八回三水会一四時より北電会議室
4月20日	指導員会議午後六時〜一〇時於組合会議室
4月24日	引込設計書説明会 午後一時〜四時於北電会議室
4月27日	期末会計監査九時〜一六時

交通安全

安全運転は社会的事業への参加であることは御承知のことと思います。
交通事故が今日のように激増し、人々の種々の日常生活の中へい／＼深刻な影響を与えてきている現実を省みると、安全運転をしようということは、もはや単に車の運転操作上の問題ではありません。
交通事故の主要で直接的原因の多くは、なんと言つても運転者側にあるのですから、そのことだけでも安全運転とは運転者に課せられる最低でも至上の使命であるということをも全ての運転者が、かみしめてほしいものです。

◎安全運転のための七則

安全運転を実践するためには、まずなによりハンドルを握つたら運転の初心にたちかえることです。次に掲げる七則は運転者の心がまよとして最低限要求されしかも安全運転のための決定打でもあることを充分にかみしめて下さい。

- ① 生命の尊さを熟知する
- ② 法令を正しく理解し守る
- ③ ゆずりあい、いたわりの精神
- ④ 冷静で、ゆとりある運転
- ⑤ 運転技術を過信するな
- ⑥ だろ／＼運転の厳禁
- ⑦ 心身の状態を良好に

『誰のためでもなく自分自身のため』
オートバイに乗る場合、五月一日からのヘルメットの着用は時速四十キロ以上の道路と決められているが、違反者に対する「罰則はないが事故にあつた場合ヘルメットをかぶつていないと損害賠償で過失を指摘され不利になるともあるいづれにしても自分自身のため」と警察庁で運転者に警告している業界の皆さん注意に注意をかさね安全運転を致しましょう。
(佐々木)

組合員の異動変更事項

商号

代表者

住所

社名住所変更

佐藤電気工事株式会社

(新) (旧) 佐藤電気商会

亀田市富岡町二一四五

函館市大町八番八号

(42) 七六五一

以上

「おかめ八目」

愚者のたわごと一(一)

本年もそろそろ工事の発注時期に入つて来た、昨午をふりかへると従来建設関連業界は選挙の年は悪いと云はれ乍ら、後半ばん回して工事量はほぼ確保出来た様に思はれたが、さてその中身をみた時には函館市内外を問はず大型工事は殆んど本州大手業者の下請け又は孫請けと云つた形態が多かつたに驚かされる、更にはその大手電設業社自身が更に大手建設業者の下であり又その上には大手商社があると云ふ事になると吾々は最早、釈迦の掌の孫悟空同然である。更にこの大手設業者の下請工事を得る為に「神通力のない孫悟空」が血みどろの受注合戦(値下げ競争)をして地元業界の「相場」こわしを行つてゐる。政治経済の仕組みがこうさせるのか、建設業界と云う体質がこの様な型を求めるのか、とにかく常々我々が(理想論かも知れない)希望し事ある毎に口にしてゐる事と正反對な現象が実在しており、又吾々もこの現実を無視出来ずに不本意乍らこの仕組みの中に入つて行かねば商売が成り立たない現実がここにある。さて今年はどうなる事になるのであろう。

愚者のたわごと一(二)

毎年慣例化しつつある春斗で又もや五桁賃上げ云々と連日のマスコミを賑はしているが、さて我が店も従業員達はストを執行せぬまでもこの時期になると賃上げを期待しているなど、給与表をにらみ乍ら思案投首この方も毎年の慣例で店の賃金体系はあつてながさく新卒が入社すれば古い従業員の分はスライドアップ更に春斗相場が決まればそんな率には程遠いまでもいくらか増額せねばならぬ。私鉄や国鉄の様にベアをしてもあとで運賃値上げでカバー出来るなら簡単な算術だ。合理化次第では一貫した生産管理の出来る生産工場やポランダリー方式で大量に仕入れる程安く仕入れられる大手スーパーの様な販売業とちがつて、機械力より人の労力を必要とする電設業界では合理化と云う今はやりの言葉が空文化に等しい、とすれば我々は工事費でも値上げせねば経営が保てないのが道理だが、この方は競争が激しくなる一方でとても期待出

来ない、頼みとするはせめて官庁発注工事の労務費単価や諸経費率をアップして頂いて民間工事のレベルアップに少しでも寄与してもらいたいものとはかない希望を抱いて、年度始めの頃発表になる建設職種の賃金表をみると依然として参千円を下廻つてゐる。

我が店でも毎年の「経営実績を上廻る余儀ない賃上げ」と「GPL世界第二位社会福祉国家日本」の優秀なる施政の結果、社会保険や新労働保険等の企業側負担の増大等がみこまれ、試算の結果現場従業員一人当り一日平均二千九百円余(平均税込月収四万六千円、賞与三ヶ月分)と云う数字が出た。更に最少限度の社内福祉的な任意の諸保険の負担は諸経費分より念出するとしても、とにかく前述の金額になるという厳しい現実にあつたため目をむけて、さてどうしたら宜しいものかと前向きな妙案がないまゝに頭をかゝこむ昨今である。

隨筆

平凡

平沼智子

待ちに待った連休の某日、春風に乘つて街を歩く解放感に満ちた若い人達が目につく。先づ一番気になるのが長い髪の男、金髪を光らせ、目をつむつてゐるのか開いてゐるのかかわからない化粧の女、ジーンズの服装は軽くて活動的で、お金がかからなくていいのかも知れないが、後姿は女が男が全然判断のつきがたい人間連である。

しかしこの傾向は健全な社会の姿だろうか。男が女らしく、女が男らしくなつたとき、それは与へられた機能を失つたときではないのだろうか。

次の話は転載であるが、

「家畜飼育の専門家の書に、動物の世界で雌雄の特徴が薄らいでくることは決していいことでない。たとへば雌の牛が不自然に雄のようなからだつきになると、その牛は育児能力が低下し、その次の代には子を産む能力まで低下してしまう。又雄の牛が長い頭と、細身の胴体と云つた雌の特徴をもつと、やはり、同じように雄牛の役割を果たさなくなり、結局屠殺場所となる。」とのことである。

動物の世界でも、植物の世界でも、男女或いは雌雄の区別があるのは、動かし難い真理である。女も男が着るような細かい模様の衣服を身にまとうようになると、老境に入つたことをみづから示すことになる。

勿論、子孫の繁栄に寄与する営みの終結を告げるものである。

人間の社会で男は男らしく、力強いたくましさを持つことを誇りとし、女は女らしく、やさしさやまじさを身に付けたら、社会も家庭も、本来の姿にもどるのではないだろうか。男が女のように、女が男のようなスタイルと心を持つてゐる風潮は、健全な社会も立派な家庭や夫婦は生まれない。至極平凡なことなのだが、一番大事なことを現代の若い人達は忘れて居るように思う。

髪を肩まで長くし、巾の広いベルトをしめ派手な色のジーンズをはいた男に、「いざ」と云うときの責任がとれるのだろうか。又日本人でありながら、髪を赤く染め、鳥の嘴のようにどろろとろろ朱い爪を持つた女に、母親の責任が果たせるのだろうか。私はあまり目につくことと、「君の頭は私の髪の毛より大分長いね」と、社員の前でも遠慮なく云つてやる。云はれた者はニヤニヤ笑ひながら頭をかくて居る。彼等は髪は長くて男として一人前だと心の中で反発して居るのかも知れない。

男の行為、女の行為は父たること、母たることとは全々違つた異質のものである。なぜなら、父たることは、母たることは敬虔な心と、正しい信念を持つて居るからである。

【編集後記】

・新緑匂う五月に入り、大型連休も賑々しく終つて組合員の皆様も腰をすえて工事最盛期に立ち向うべく、当いなづまが種々の事情で発刊がおくれ申訳なく思つて居ります。爾今は従来通り隔毎の刊行を予定しておりますので「おかめ八目」その他皆様の御投稿や御協力をお願い致す次第です。

・先月は業界で不幸な事故が相次ぎました、北電函館変電所長故橋本氏及び共栄電気師故台丸谷君に対し深く哀悼の意を表すると共に、安全作業の管理及び意識の徹底に尚一層の努力を重ねようではありませんか。

・いなづま発刊以来の名編集員であり前編集長であつた工藤義一氏が一身上の都合で退かれましたので本号はとりあえず私が編集のとりまとめを致しました、御了承下さい。

・本月は当組合の定期総会の開催月であり役員改選の重要課題もあります。組合員も増え益々多事多難な組合及び業界の諸案に組合員一致団結して立向い、共に繁栄の実を上げる事を期そうではありませんか。

(駒井)

新しい住まいづくり

松下電工株式会社

函館出張所

函館市東川町二十五
電話 函館 ㉓ 二九五八

工事材料・電化製品

丸晃電気株式会社

函館市海岸町四十七
電話 ㉑ 一三一三

未来を開発する

三菱電機株式会社

全道随一の照明設備センター

電設機器資材の総合電機卸

大興電機株式会社

本社 函館市千才町五の十
電話 代 ㉓ 六二一一
照明 函館市千才町十九の三
電話 代 ㉓ 七一四八
出張所 札幌・八雲

綜合卸商

隆東電機株式会社

函館市大縄町一番四号
電話 ㉓ 六二二六

より良い明日の住まいのために

東芝設備機器センターを御利用下さい

東芝商事(株)札幌支店

函館特販営業所

函館市大縄町二十二番十四号
電話 (53) 二二四一、三